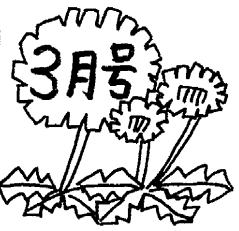




ひまわり組だより



3月に入り、「もうすぐゆり組になる」と、
進級への期待が高まっている子ども達。
活動や生活の中でもその姿が伺え、
一人ひとりの顔つきも頼もしく感じます。

平成30年3月20日
とまわ保育園
担当 鈴木(美)

最近、なわとびを気に入り練習に励んでいます。縄を
回すことが難しく絡まってしまうたり、ジャンプするタイミングが
合わずに失敗…といったことが多く見られました。以前なら、
「もうやらない。」と諦めていた子ども、黙々と挑戦する様子に見守る
保育士の声援も思わず力が入ってしまいます。そして、少しずつ
跳べるようになってくると、「先生、見て！」と得意気に見せてくれ、
毎日一人二人…と増えていくのが、とても楽しみです。

さて、お別れ会での発表に向け、オペレッタ(ブレイクの音楽隊)に
取り組んでいます。当日までゆり組には秘密にしようと
決めると、「ゆりさんちとビックリするね!」「喜んでくれるかな。」など
思いを込めながら始まりました。初めは、恥ずかしさや不安も
ありましたが、「こうやってやるんだよ。」「〇〇(役)上手だね。」と
友だち同士声を掛け合うことが自然に見られ、ひまわり組の
チームワークがまた強くなりました。

黄色の名札に喜びスタートした
4月から、多くのことを経験し、心も
体もたくましく成長した姿に嬉しい
気持ちでいっぱいです。

一年間たくさんのご協力をいただき
ありがとうございました。今後の
子ども達の活躍を楽しみに
しています。

